

【別冊】各市町村の状況 — 日吉津村

1. 概要

人口総数	3,472人
高齢化率	28.4%

	国保	後期
被保険者数	588人	583人
加入率	16.9%	16.8%
平均年齢	55.2歳	82.5歳

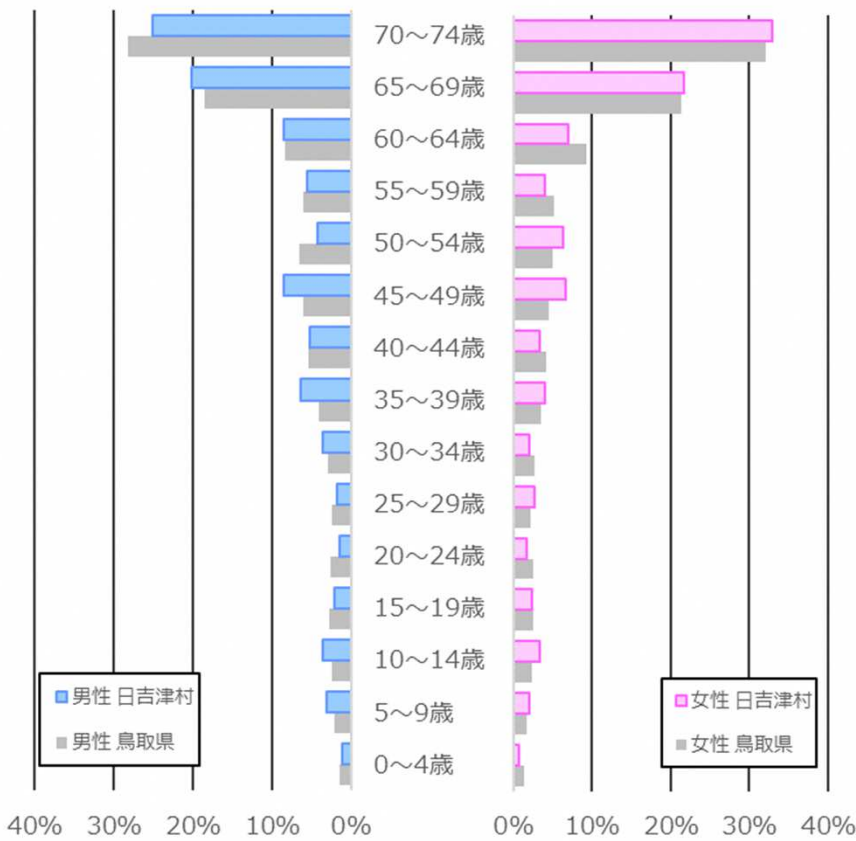
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



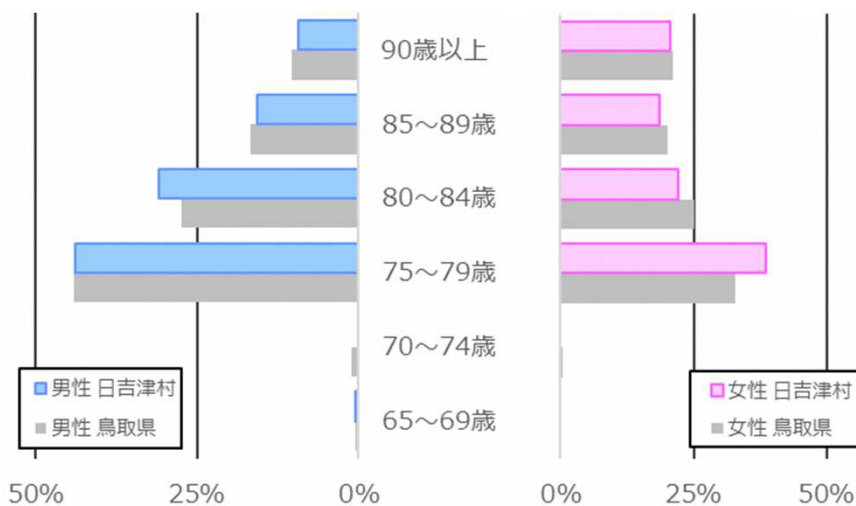
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3人	2人
5~9歳	9人	6人
10~14歳	10人	10人
15~19歳	6人	7人
20~24歳	4人	5人
25~29歳	5人	8人
30~34歳	10人	6人
35~39歳	18人	12人
40~44歳	15人	10人
45~49歳	24人	20人
50~54歳	12人	19人
55~59歳	16人	12人
60~64歳	24人	21人
65~69歳	57人	66人
70~74歳	71人	100人
合計	284人	304人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	1人	0人
70~74歳	0人	0人
75~79歳	98人	139人
80~84歳	69人	79人
85~89歳	35人	67人
90歳以上	21人	74人
合計	224人	359人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

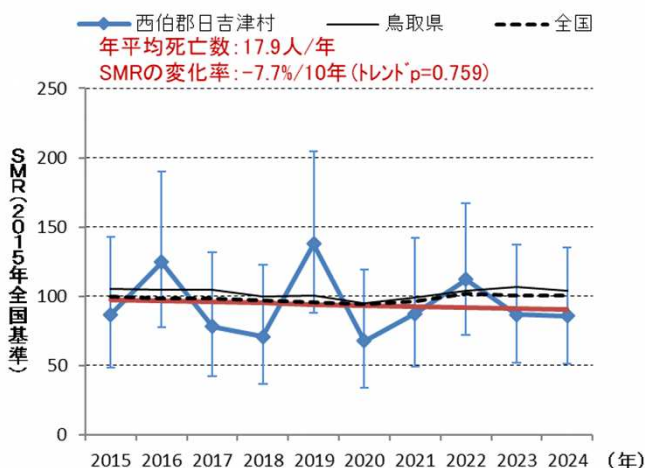
- 2015年の全国を100として、青色 = 毎年の値、赤色 = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

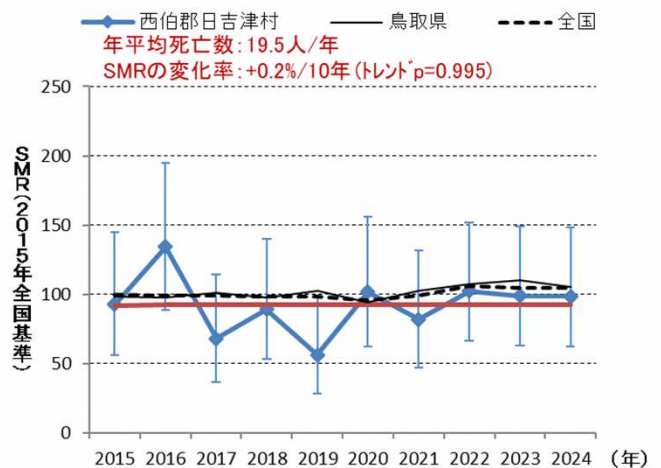
■ 【男性】

【全死因】

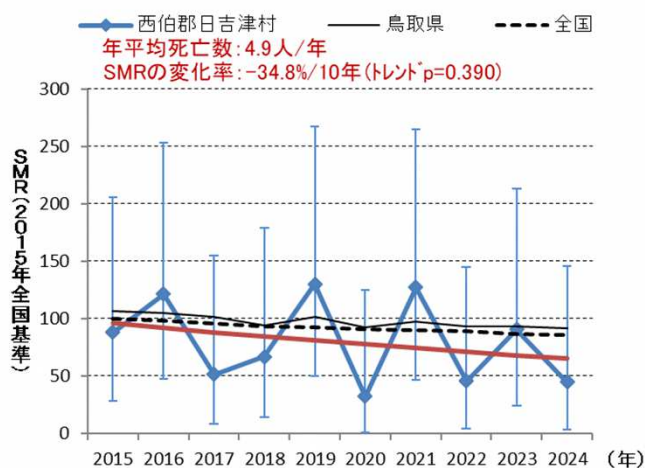


■ 【女性】

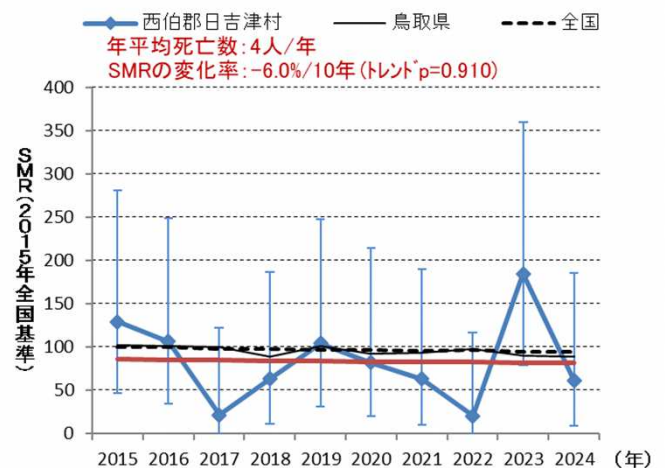
【全死因】



【悪性新生物】

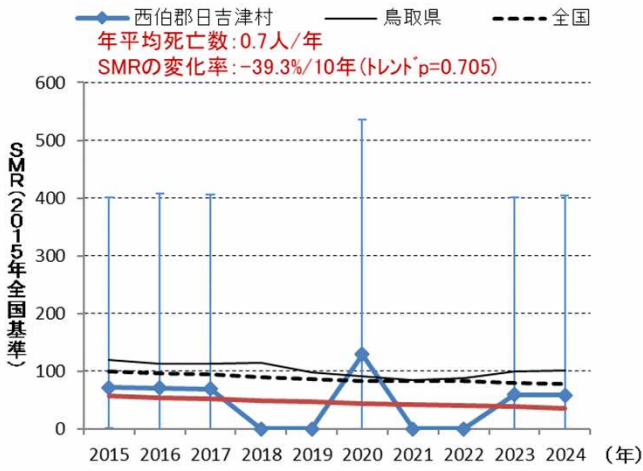


【悪性新生物】

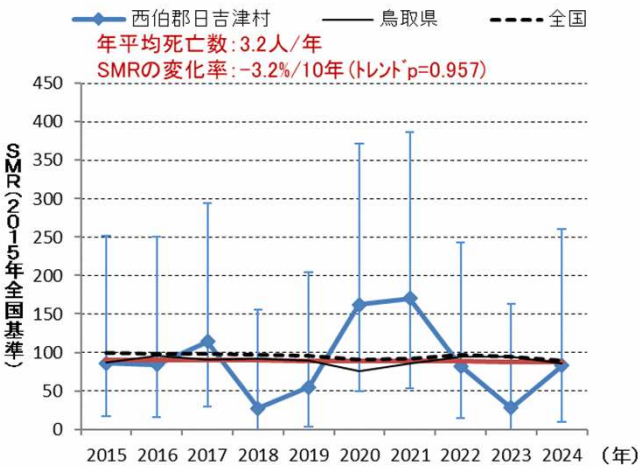


■【男性】

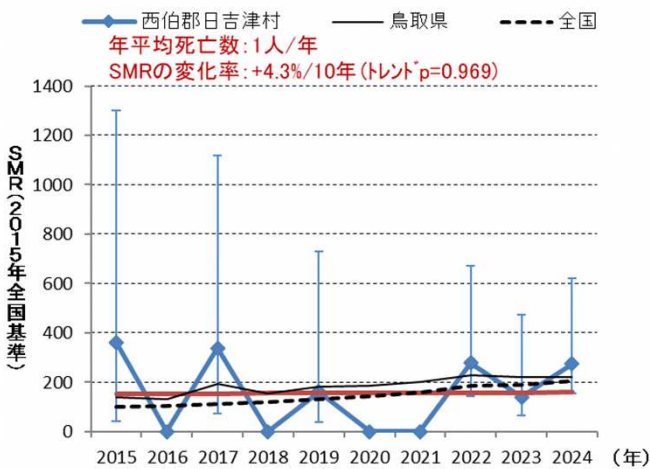
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】

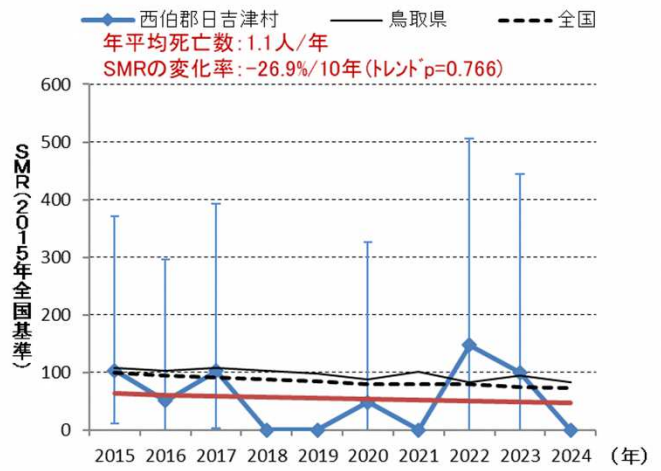


【老衰】

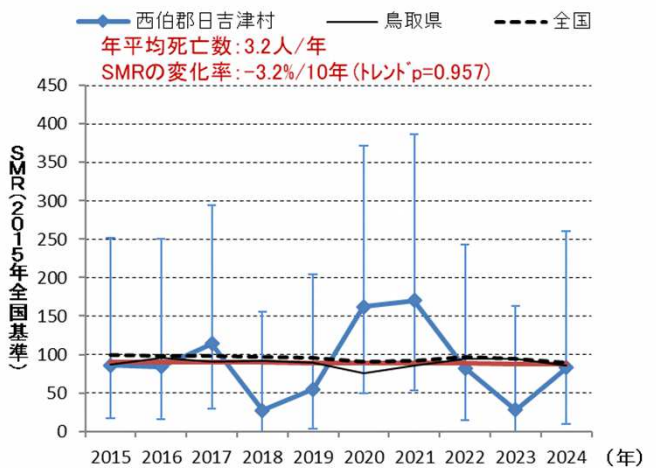


■【女性】

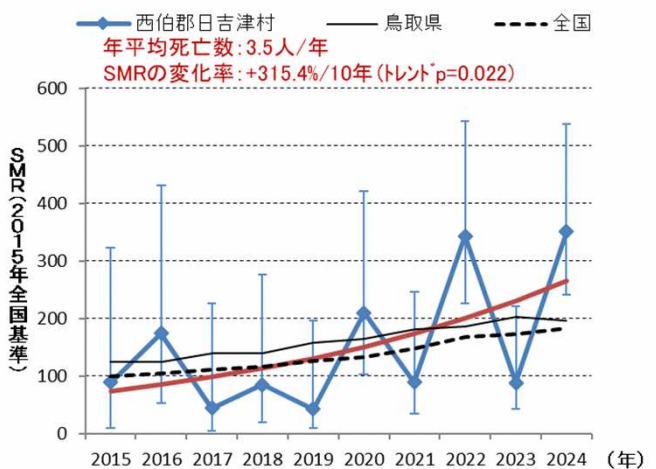
【脳血管疾患】



【心疾患(高血圧性を除く)】



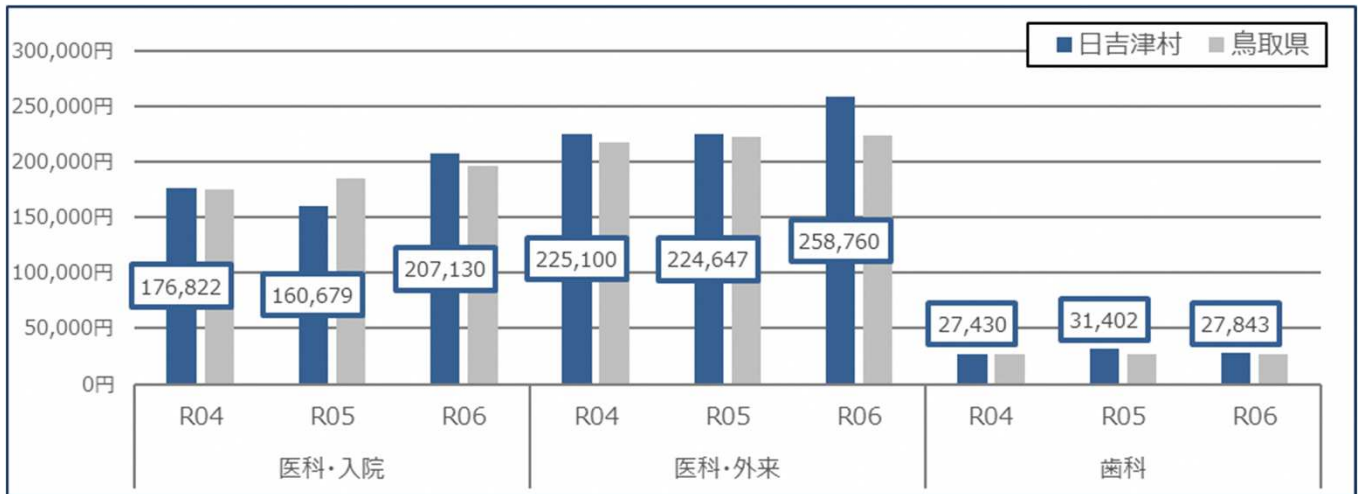
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
 地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為に参考データ・ツール集
 「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

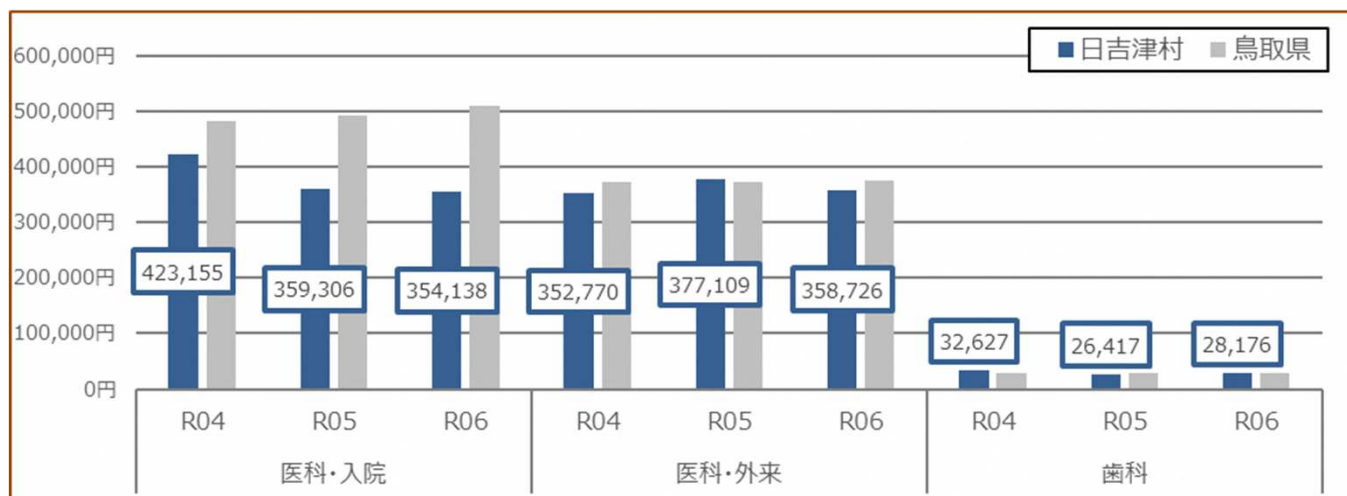
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	717	14位	1,241	11位	3,833	13位	4,336	11位
2	新生物<腫瘍>	46,835	1位	40,902	1位	20,024	3位	58,776	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	3,991	12位	312	14位	101	16位	1,236	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	8,395	10位	1,407	10位	53,830	1位	32,286	2位
5	精神及び行動の障害	24,765	5位	14,692	3位	15,976	6位	10,941	9位
6	神経系の疾患	42,090	3位	6,418	5位	12,784	8位	7,102	10位
7	眼及び付属器の疾患	304	15位	276	15位	12,782	9位	16,119	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	139	16位	133	16位	877	15位	1,123	16位
9	循環器系の疾患	33,291	4位	17,436	2位	26,065	2位	16,623	6位
10	呼吸器系の疾患	44,158	2位	3,378	6位	17,039	4位	20,972	4位
11	消化器系の疾患	19,463	6位	7,744	4位	16,010	5位	14,481	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,197	13位	400	13位	7,986	10位	3,477	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,249	8位	2,794	7位	6,662	11位	28,356	3位
14	尿路性器系の疾患	9,042	9位	1,874	9位	13,949	7位	18,429	5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	18	17位	0	18位	27	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	18位	4	17位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	18位	0	18位	27	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	4,504	11位	654	12位	3,900	12位	2,852	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,686	7位	1,971	8位	3,832	14位	2,465	14位
合計		261,826	-	101,648	-	215,655	-	239,627	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

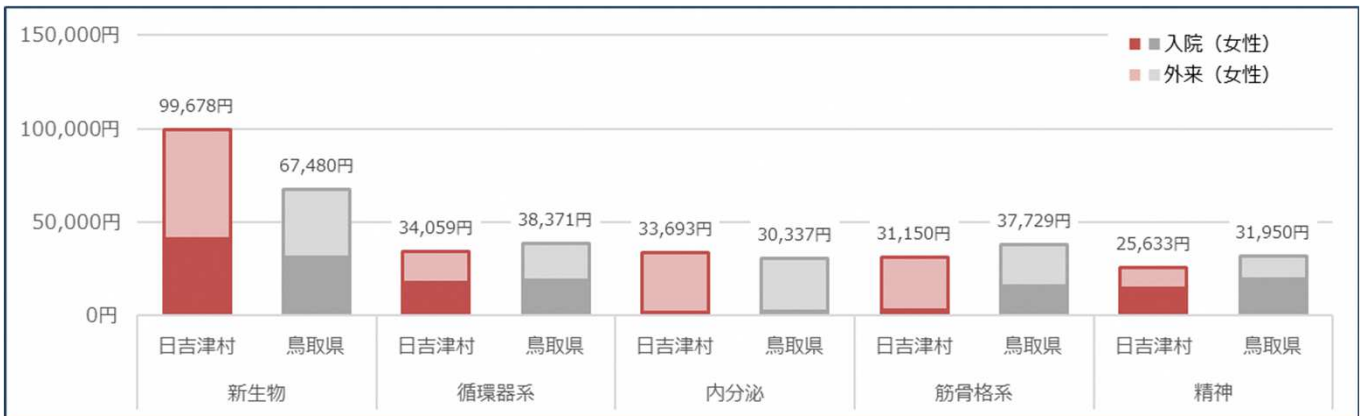
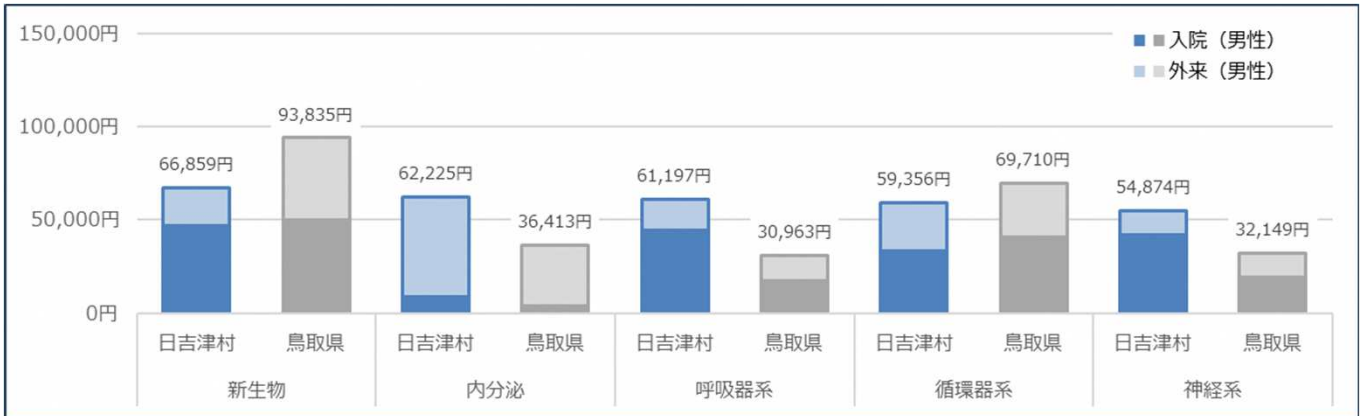
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	3,992	11位	2,729	12位	5,077	12位	4,320	11位
2	新生物<腫瘍>	44,952	3位	24,354	6位	88,314	1位	28,201	5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,585	14位	0	16位	817	16位	1,597	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,909	13位	5,424	10位	54,932	3位	44,903	2位
5	精神及び行動の障害	5,177	10位	8,028	9位	5,198	11位	12,559	9位
6	神経系の疾患	10,730	8位	34,867	4位	16,975	9位	15,063	8位
7	眼及び付属器の疾患	2,608	12位	1,916	14位	30,664	6位	29,163	4位
8	耳及び乳様突起の疾患	129	16位	0	16位	1,049	15位	1,028	16位
9	循環器系の疾患	87,960	1位	71,183	2位	76,843	2位	67,368	1位
10	呼吸器系の疾患	60,154	2位	30,499	5位	23,512	8位	11,126	10位
11	消化器系の疾患	19,712	7位	11,812	8位	35,339	5位	25,142	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	816	15位	2,114	13位	15,246	10位	3,252	14位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	37,694	4位	77,720	1位	23,945	7位	20,572	7位
14	尿路性器系の疾患	25,663	6位	19,871	7位	40,136	4位	36,448	3位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	16位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	16位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	172	15位	5	17位	316	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	6,069	9位	4,084	11位	2,410	14位	4,308	12位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	26,720	5位	49,345	3位	3,731	13位	3,423	13位
合計		335,871	-	344,117	-	424,195	-	308,792	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

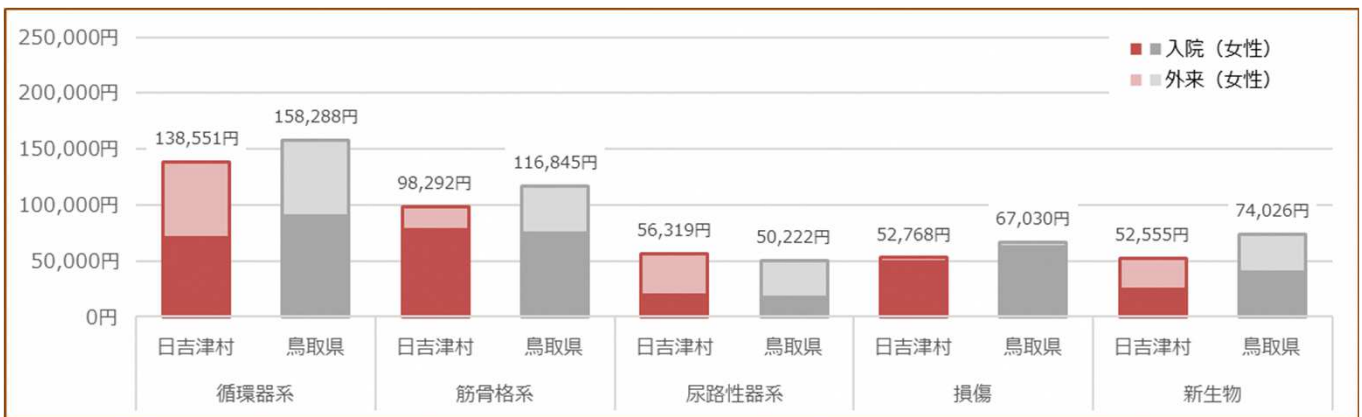
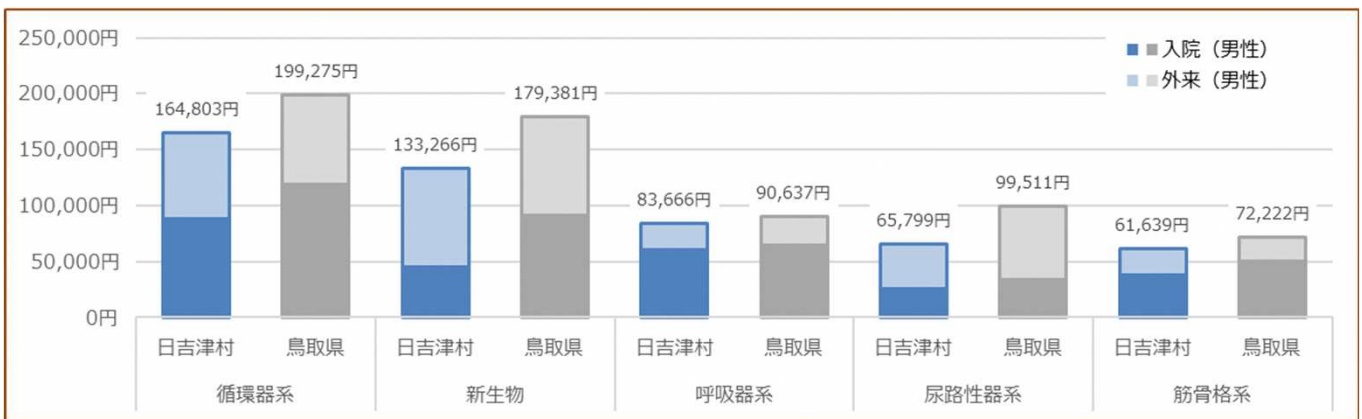
国保

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

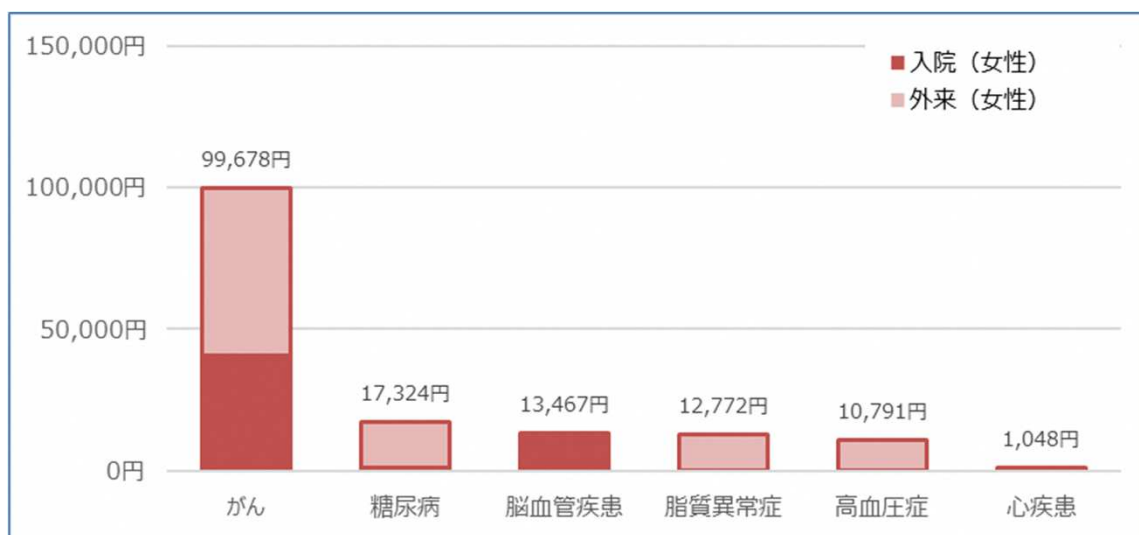
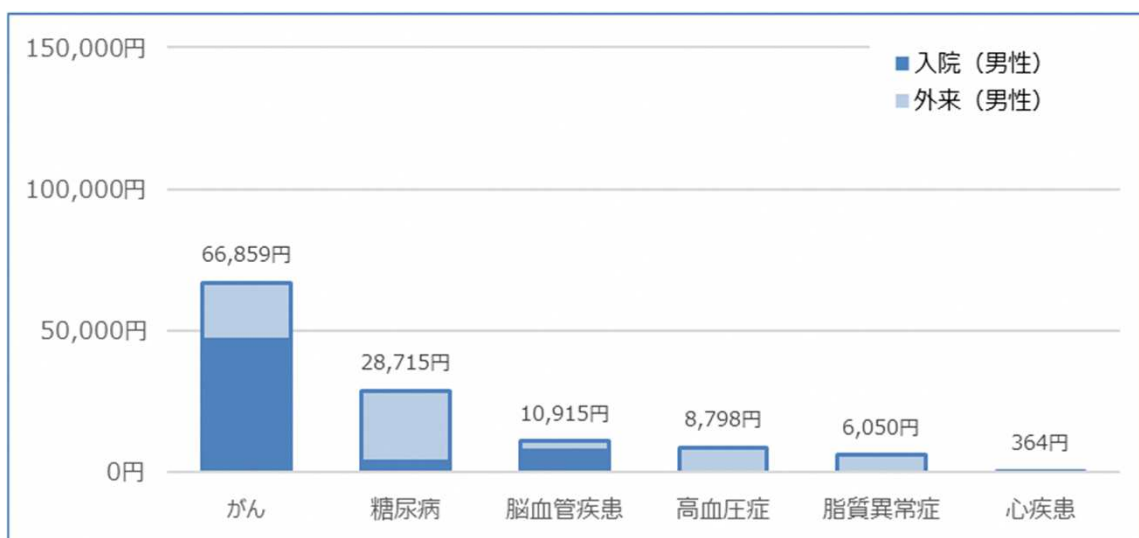
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	105	4位	0	5位	8,693	3位	10,791	4位
糖尿病	4,006	3位	1,008	3位	24,709	1位	16,316	2位
脂質異常症	0	5位	0	5位	6,050	4位	12,772	3位
心疾患	0	5位	521	4位	364	6位	527	6位
脳血管疾患	7,948	2位	12,196	2位	2,967	5位	1,271	5位
がん	46,835	1位	40,902	1位	20,024	2位	58,776	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）

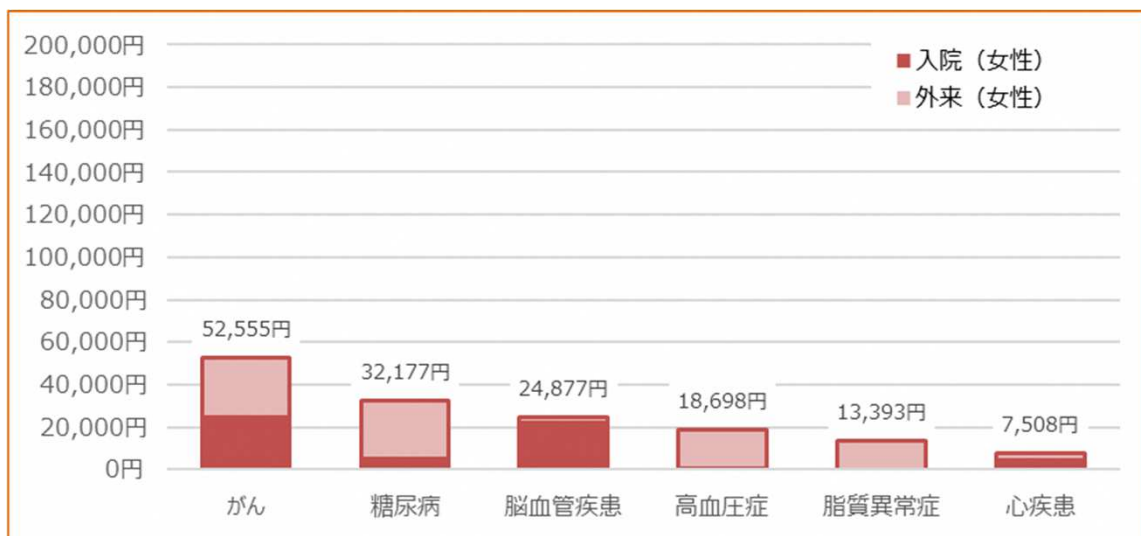
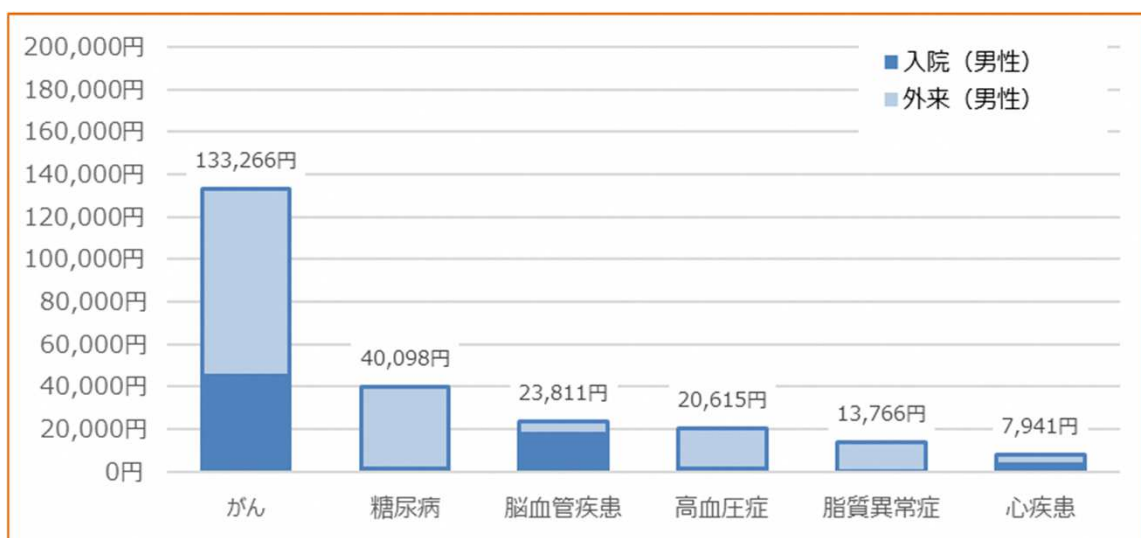


後期 生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,173	5位	506	5位	19,442	3位	18,192	3位
糖尿病	1,430	4位	5,191	3位	38,668	2位	26,986	2位
脂質異常症	0	6位	0	6位	13,766	4位	13,393	4位
心疾患	3,615	3位	4,257	4位	4,326	6位	3,251	5位
脳血管疾患	17,994	2位	21,769	2位	5,817	5位	3,108	6位
がん	44,952	1位	24,354	1位	88,314	1位	28,201	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	19,293
2	肺炎	14,388
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,285
4	骨折	10,669
5	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	7,486
6	脳梗塞	7,381
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,993
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	4,504
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,322
10	糖尿病	4,006

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,709
2	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,159
3	高血圧性疾患	8,693
4	腎不全	6,695
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,548
6	慢性閉塞性肺疾患	6,361
7	脂質異常症	6,050
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	3,900
9	てんかん	3,393
10	喘息	3,103

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	12,196
2	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	11,324
3	悪性リンパ腫	8,257
4	子宮の悪性新生物<腫瘍>	7,973
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,074
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,326
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,089
8	胆石症及び胆のう炎	3,949
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2,929
10	骨折	1,971

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	29,034
2	子宮の悪性新生物<腫瘍>	18,131
3	糖尿病	16,316
4	炎症性多発性関節障害	15,462
5	腎不全	15,220
6	喘息	13,137
7	脂質異常症	12,772
8	高血圧性疾患	10,791
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,987
10	関節症	3,454

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和4年度～令和6年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	20,575
2	虚血性心疾患	17,067
3	脳梗塞	15,559
4	肺炎	13,349
5	関節症	11,007
6	腎不全	9,232
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,001
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	6,069
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	5,179
10	血管性及び詳細不明の認知症	5,177

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	38,668
2	腎不全	29,554
3	高血圧性疾患	19,442
4	脂質異常症	13,766
5	慢性閉塞性肺疾患	8,293
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,745
7	炎症性多発性関節障害	6,801
8	皮膚炎及び湿疹	6,199
9	虚血性心疾患	5,791
10	脳梗塞	5,662

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	42,461
2	骨の密度及び構造の障害	36,437
3	関節症	16,699
4	腎不全	16,587
5	アルツハイマー病	11,659
6	脳梗塞	11,436
7	脳内出血	10,332
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,489
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	6,168
10	虚血性心疾患	5,688

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,251
2	糖尿病	26,986
3	高血圧性疾患	18,192
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	13,588
5	脂質異常症	13,393
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	7,075
7	アルツハイマー病	6,767
8	骨の密度及び構造の障害	6,050
9	胃炎及び十二指腸炎	5,611
10	関節症	5,429

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	18,965	13.2
2	肺炎	14,143	13.2
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	12,285	26.4
4	骨折	9,805	9.9
5	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	7,486	17.6
6	脳梗塞	7,171	5.5
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,056	7.7
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,025	3.3
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,812	4.4
10	虚血性心疾患	3,691	1.1

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	11,908	13.1
2	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	10,944	23.2
3	悪性リンパ腫	8,257	9.1
4	子宮の悪性新生物<腫瘍>	7,973	7.1
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,074	6.0
6	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,153	7.1
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,939	7.1
8	胆石症及び胆のう炎	3,705	6.0
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	2,672	5.0
10	骨折	1,971	3.0

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	5,654	15.4
2	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,792	11.0
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,333	1.1
4	屈折及び調節の障害	701	2.2
5	慢性閉塞性肺疾患	360	1.1
6	-	-	-
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	23,474	33.3
2	子宮の悪性新生物<腫瘍>	17,454	16.1
3	腎不全	14,713	38.3
4	炎症性多発性関節障害	7,504	17.1
5	喘息	5,983	16.1
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,596	3.0
7	脂質異常症	1,507	3.0
8	白内障	1,343	4.0
9	屈折及び調節の障害	651	2.0
10	糖尿病	332	1.0

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	19,976	20.5
2	虚血性心疾患	17,067	14.2
3	脳梗塞	15,199	15.8
4	肺炎	11,946	15.8
5	関節症	10,380	11.0
6	腎不全	8,784	9.5
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,614	4.7
8	血管性及び詳細不明の認知症	5,072	6.3
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	5,052	4.7
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,024	4.7

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	41,437	47.2
2	骨の密度及び構造の障害	34,429	46.2
3	腎不全	16,301	15.4
4	関節症	15,483	11.5
5	アルツハイマー病	11,231	25.0
6	脳梗塞	10,361	12.5
7	脳内出血	10,076	7.7
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,943	7.7
9	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	5,993	6.7
10	糖尿病	5,060	9.6

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,890	58.4
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,787	9.5
3	屈折及び調節の障害	3,078	9.5
4	糖尿病	1,565	4.7
5	皮膚炎及び湿疹	1,069	3.2
6	白内障	549	1.6
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	543	1.6
8	炎症性多発性関節障害	498	1.6
9	-	-	-
10	-	-	-

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	18,497	46.2
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,719	11.5
3	屈折及び調節の障害	1,915	5.8
4	悪性リンパ腫	1,657	1.9
5	白内障	676	1.9
6	糖尿病	291	1.0
7	-	-	-
8	-	-	-
9	-	-	-
10	-	-	-

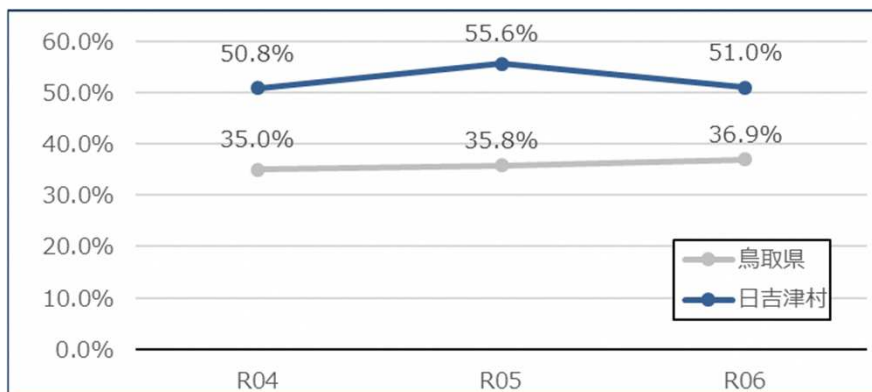
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

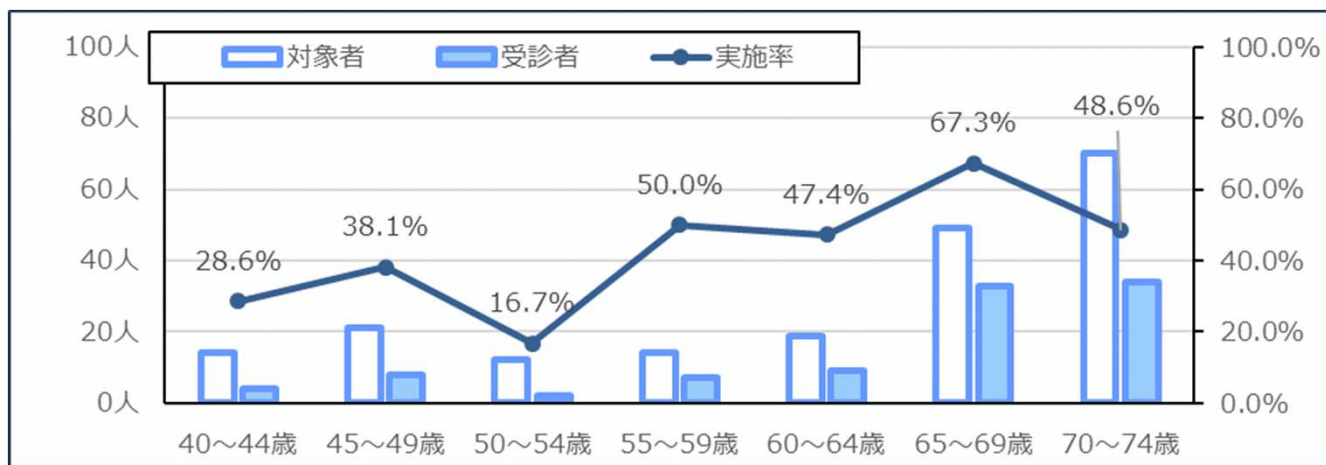
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

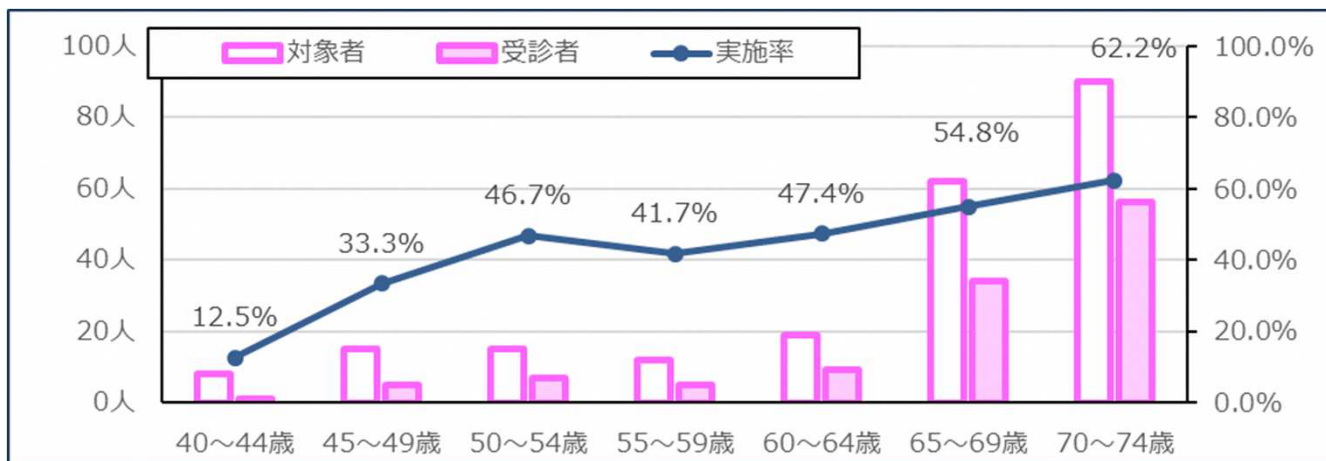
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	474人	241人	50.8%	35.0%	37.5%
R05	446人	248人	55.6%	35.8%	38.2%
R06	420人	214人	51.0%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



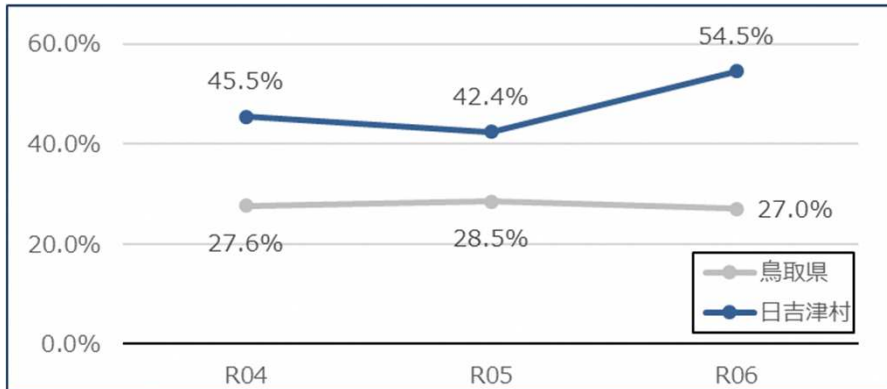
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和6年度)



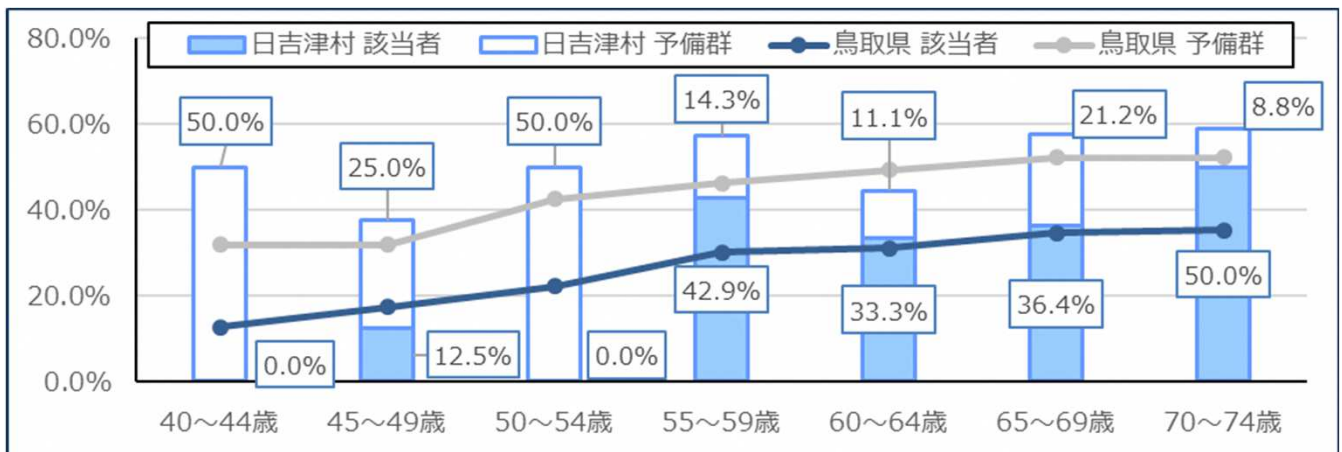
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

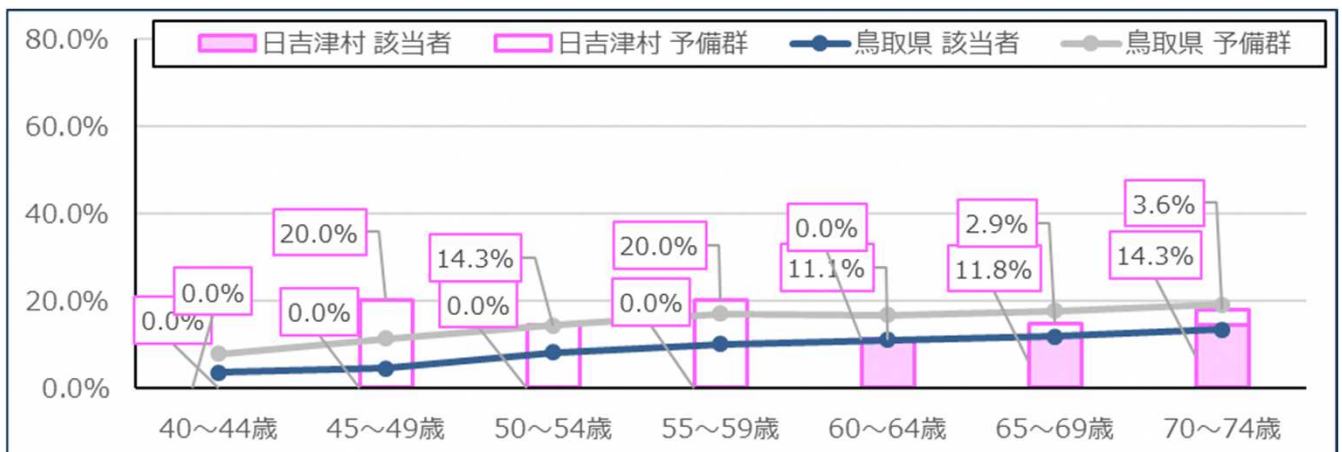
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	33人	15人	45.5%	27.6%	28.8%
R05	33人	14人	42.4%	28.5%	29.1%
R06	22人	12人	54.5%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

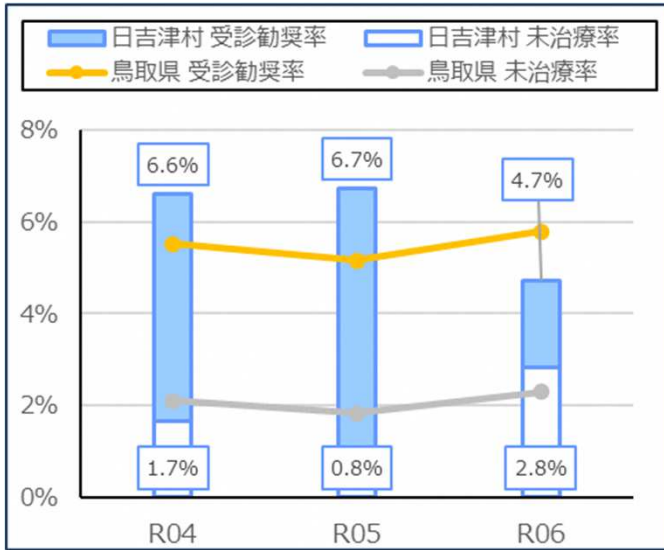
特定健診の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
服薬	高血圧症	44.9%	105.6	34.7%	106.8
	糖尿病	17.3%	137.5	7.6%	116.6
	脂質異常症	26.5%	101.9	34.7%	104.4
既往歴	脳卒中	3.1%	69.0	2.6%	112.7
	心臓病	5.2%	63.0	2.6%	66.8
	慢性腎臓病・腎不全	2.1%	163.1	1.7%	231.9
	貧血	2.0%	42.5	9.4%	59.8
喫煙	喫煙	21.4%	96.6	1.7%	30.0
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	57.1%	124.1	29.1%	106.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	60.2%	105.8	64.1%	106.5
	1日1時間以上運動なし	36.7%	74.9	30.8%	*66.3
	歩行速度遅い	54.1%	108.4	53.5%	106.7
食習慣	食べる速度が速い	24.5%	79.6	30.8%	132.0
	食べる速度が普通	66.3%	107.9	65.0%	94.9
	食べる速度が遅い	9.2%	118.2	4.3%	52.0
	週3回以上就寝前夕食	23.5%	113.4	14.8%	142.7
	週3回以上朝食を抜く	6.1%	46.4	0.0%	*0.0
飲酒	毎日飲酒	27.2%	86.7	5.4%	61.5
	週5～6日飲酒	12.0%	113.3	3.6%	77.3
	週3～4日飲酒	6.5%	76.6	6.3%	104.4
	週1～2日飲酒	10.9%	130.8	4.5%	58.4
	月に1～3日飲酒	3.3%	47.3	6.3%	77.8
	月に1日未満飲酒	3.3%	56.4	6.3%	82.3
	飲酒やめた	10.9%	*204.4	0.9%	37.8
	飲まない	26.1%	112.0	67.0%	121.6
	1日飲酒量(1合未満)	44.6%	102.0	81.0%	101.0
	1日飲酒量(1～2合)	31.1%	90.8	19.0%	124.4
	1日飲酒量(2～3合)	17.6%	109.4	0.0%	0.0
	1日飲酒量(3～5合)	4.1%	82.6	0.0%	0.0
1日飲酒量(5合以上)	2.7%	246.7	0.0%	0.0	
睡眠	睡眠不足	26.0%	104.7	38.1%	132.8
行動変容	改善意欲なし	24.5%	81.0	13.9%	60.2
	改善意欲あり	33.7%	126.7	33.0%	114.4
	改善意欲ありかつ始めている	11.2%	91.2	8.7%	57.2
	取り組み済み6ヶ月未満	5.1%	61.0	15.7%	154.2
	取り組み済み6ヶ月以上	25.5%	113.3	28.7%	126.8
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	46.1%	*160.0	35.8%	*179.5
口腔機能	咀嚼_何でも	79.6%	102.4	82.0%	101.7
	咀嚼_かみにくい	19.4%	91.6	17.1%	90.2
	咀嚼_ほとんどかめない	1.1%	92.8	0.9%	196.8
食習慣	3食以外間食_毎日	16.1%	111.1	26.1%	93.9
	3食以外間食_時々	57.0%	101.5	69.4%	119.5
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.9%	91.6	4.5%	*32.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

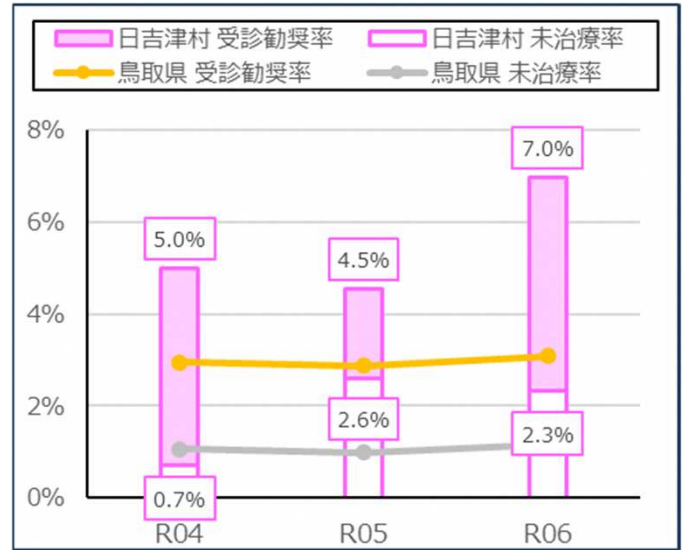
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

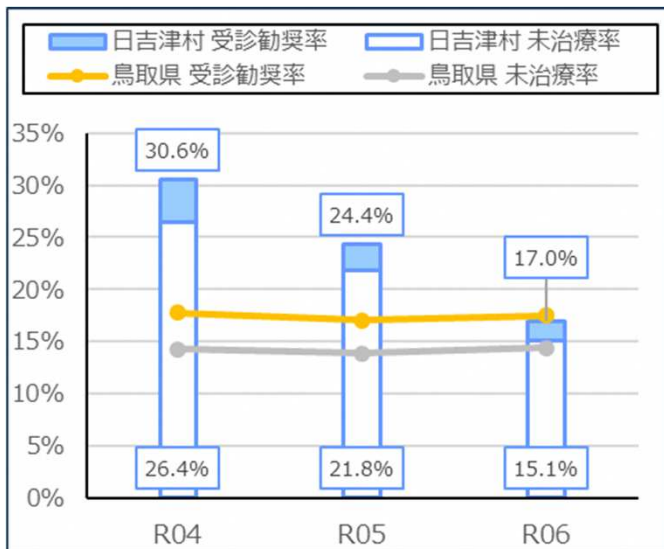
■【男性】（血糖）



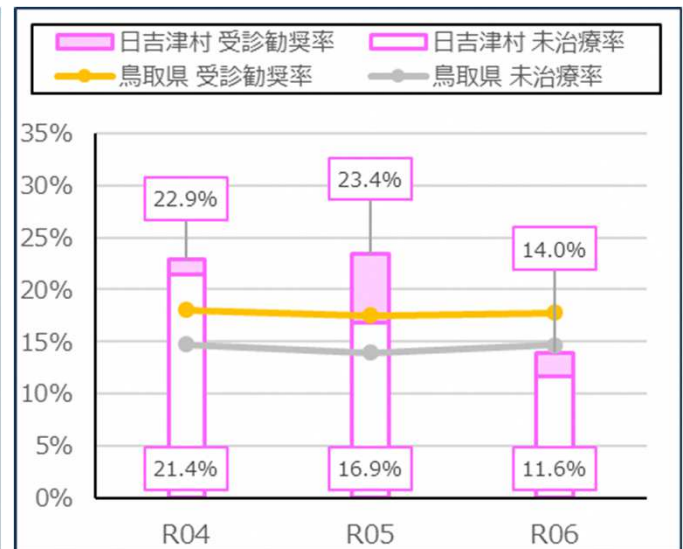
■【女性】（血糖）



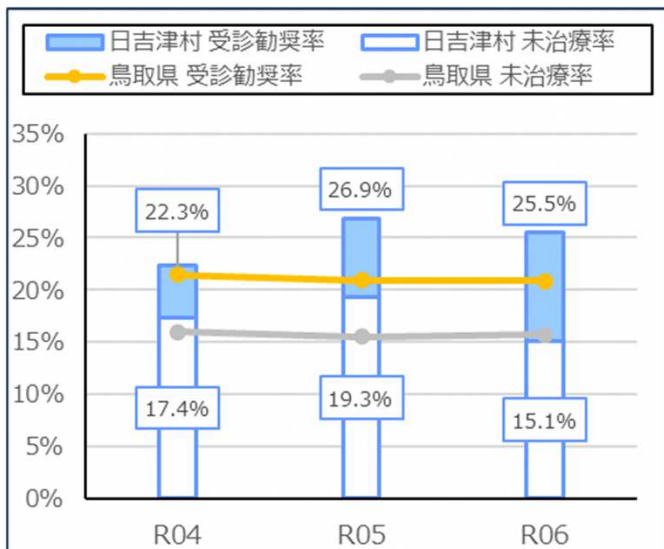
■【男性】（血圧）



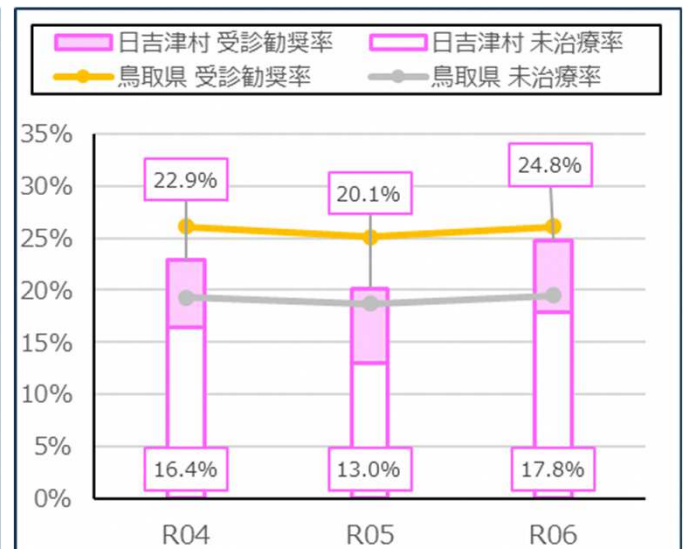
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



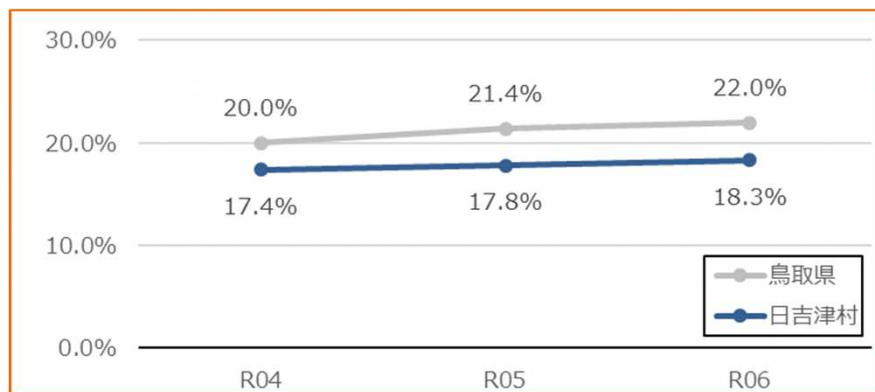
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	533人	93人	17.4%	20.0%
R05	556人	99人	17.8%	21.4%
R06	579人	106人	18.3%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

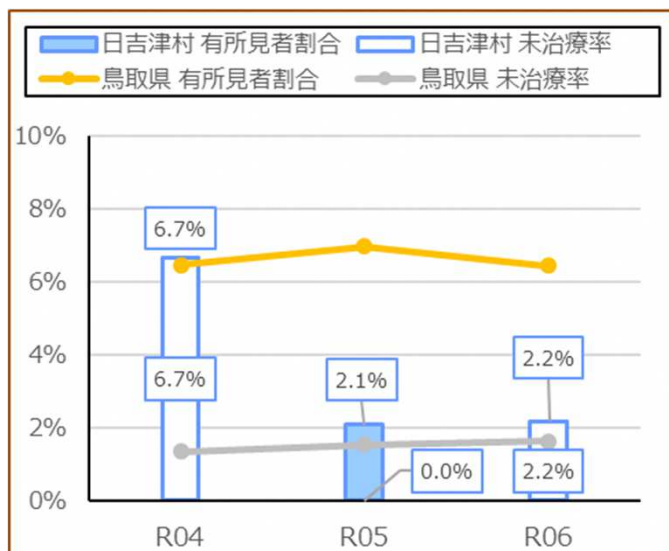
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日吉津村	標準化比	日吉津村	標準化比
健康状態	よい	15.4%	64.3	19.4%	95.7
	まあよい	15.4%	80.6	20.9%	120.9
	ふつう	59.0%	127.4	53.7%	104.9
	あまりよくない	7.7%	82.0	4.5%	44.6
	よくない	2.6%	192.4	1.5%	127.7
心の健康状態	満足	46.2%	96.3	32.8%	73.2
	やや満足	41.0%	95.5	62.7%	135.8
	やや不満	12.8%	161.6	3.0%	37.9
	不満	0.0%	0.0	1.5%	133.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.9%	100.5	97.0%	102.6
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	20.5%	77.8	16.4%	57.3
	お茶や汁物等でむせる	15.4%	75.1	17.9%	81.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	5.1%	40.1	14.9%	127.1
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	64.1%	105.1	56.7%	93.1
	この1年間に転んだ	23.1%	128.7	9.0%	44.1
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	59.0%	89.0	59.7%	96.9
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	10.3%	65.0	10.4%	66.1
	今日の日付がわからない時あり	28.2%	113.1	26.9%	105.8
喫煙	吸っている	5.1%	66.7	0.0%	0.0
	吸っていない	35.9%	67.2	97.0%	103.6
	やめた	59.0%	151.7	3.0%	68.3
社会参加	週に1回以上は外出	97.4%	106.0	100.0%	108.7
	家族や友人と付き合いがある	97.4%	104.7	98.5%	102.2
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.9%	100.8	97.0%	101.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

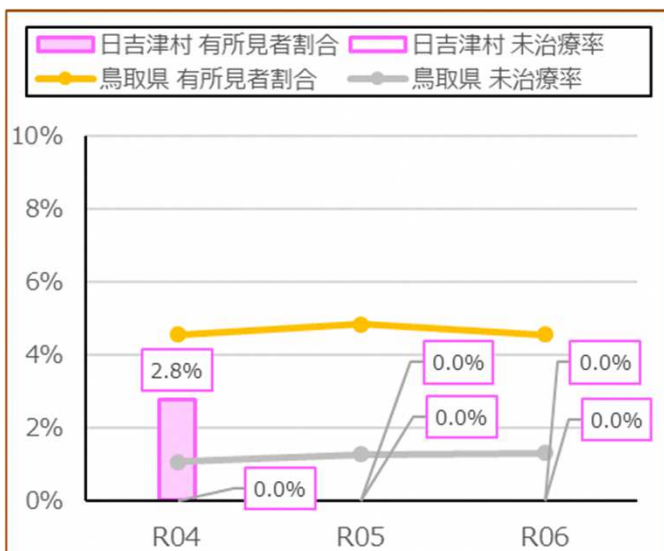
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

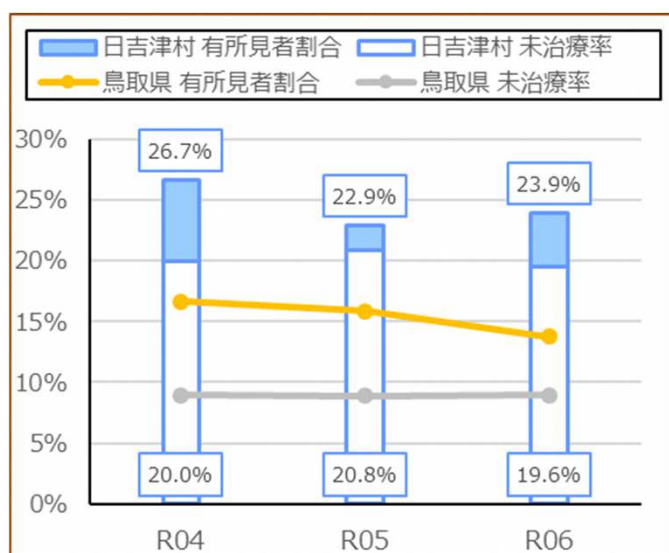
■【男性】（血糖）



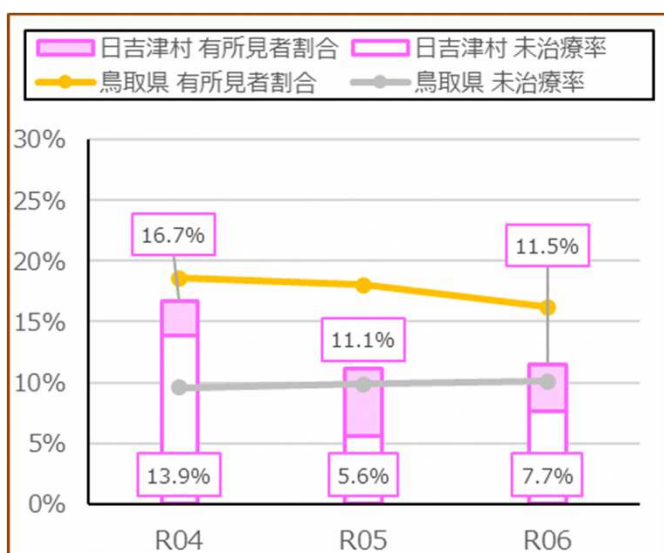
■【女性】（血糖）



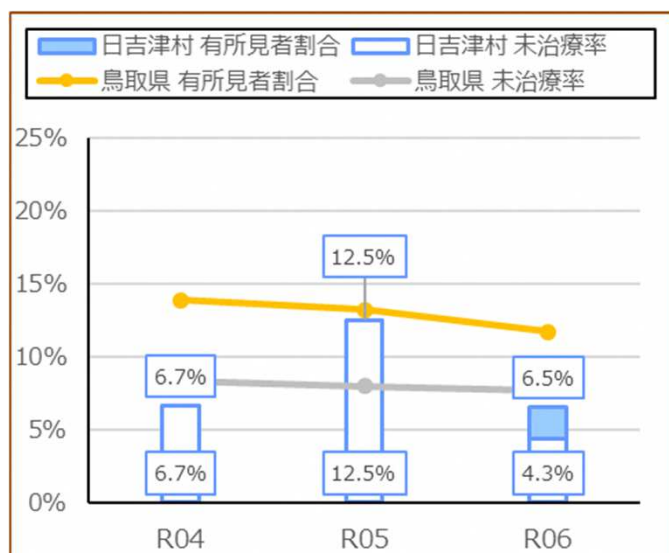
■【男性】（血圧）



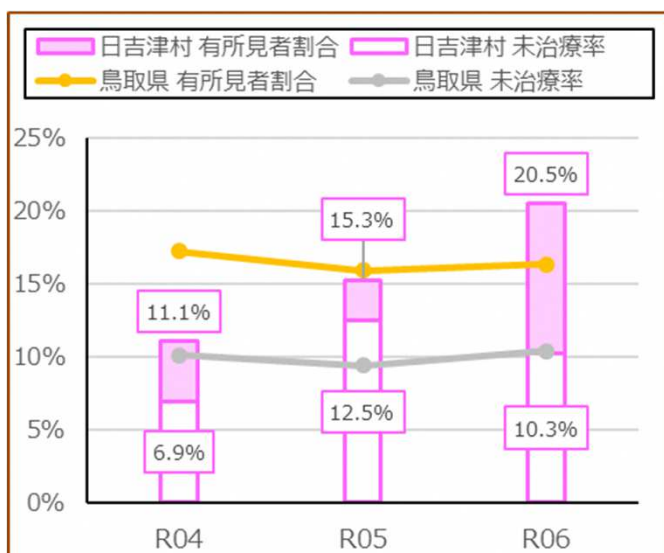
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



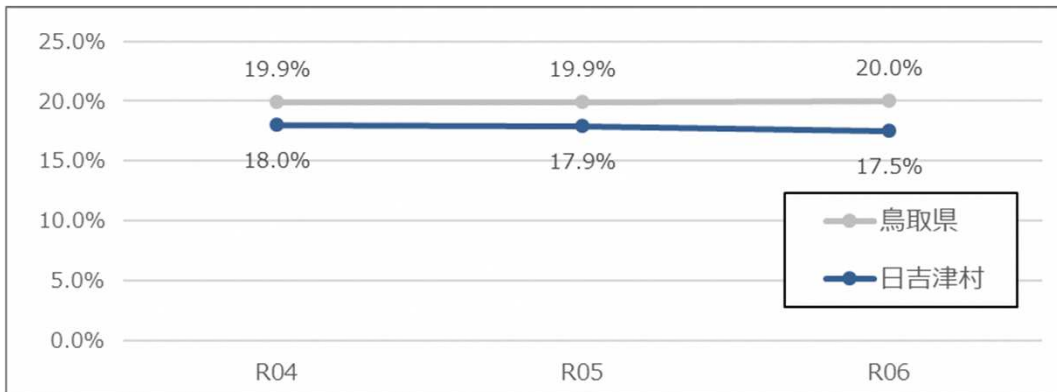
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

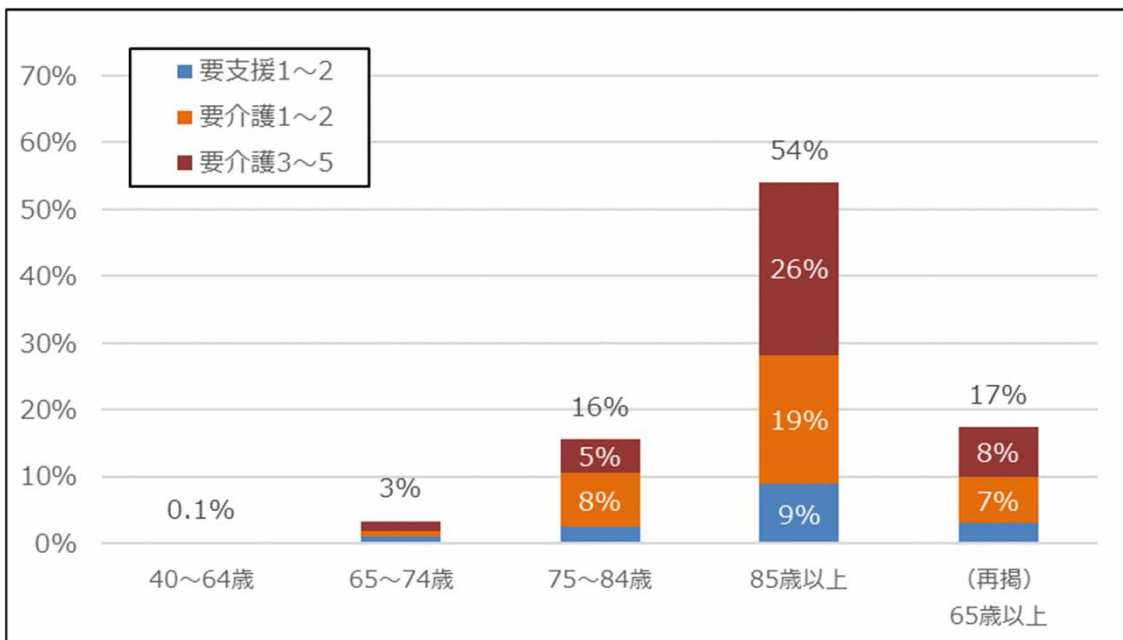
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



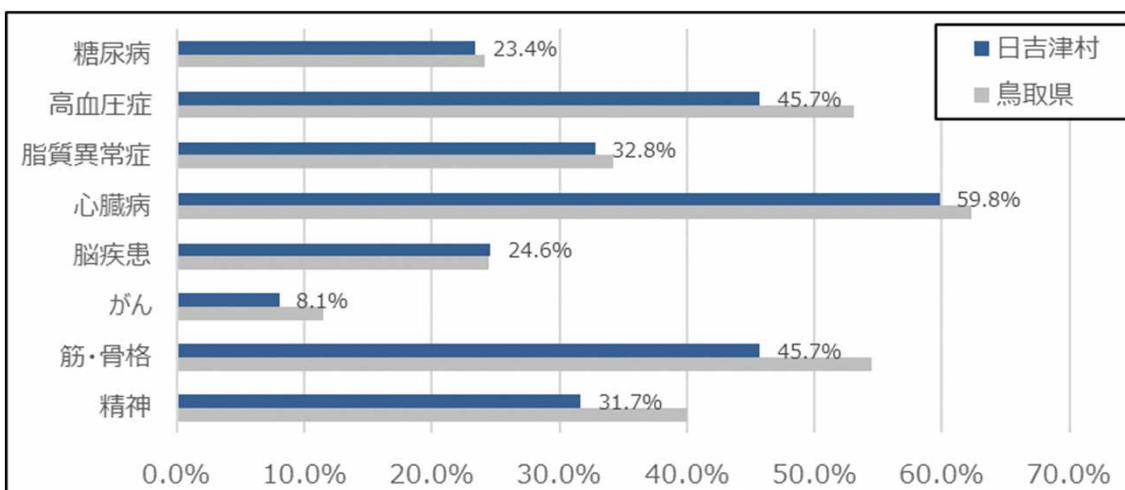
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



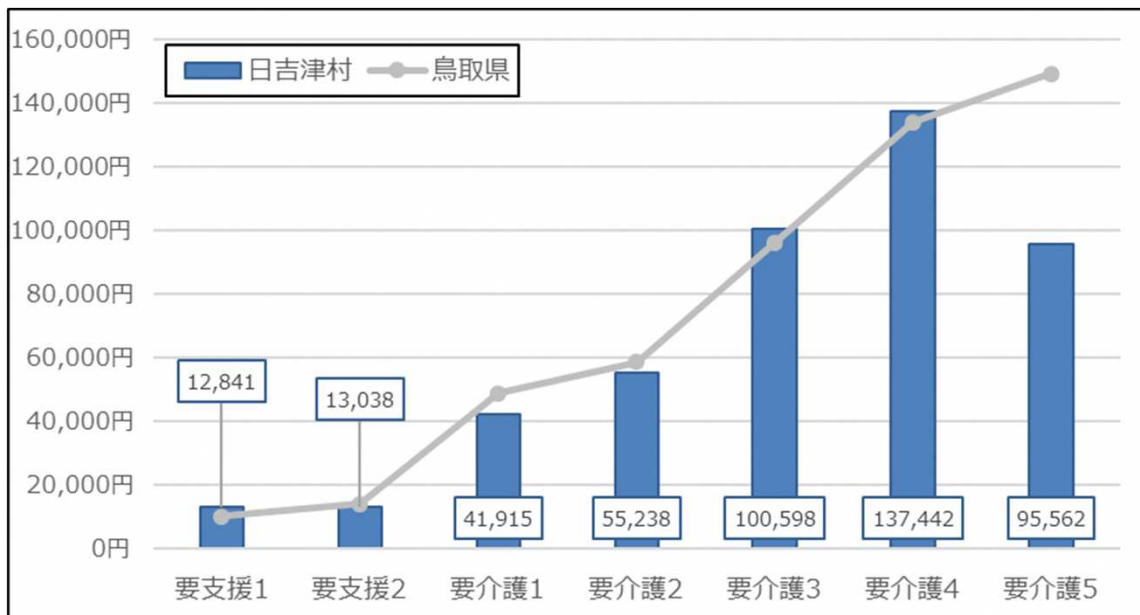
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、入院・外来医療費は経年的に増加傾向にある。(村P.5) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が上位である。(村P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高い。(村P.6) ・入院医療費において、国保・後期ともに脳梗塞が上位に入り、後期は骨折が上位に入る。(村P.10-11) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(村P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、県平均より高く推移している。(村P.14) ・特定健診の質問票において、男女ともに“過去に保健指導を受けたことがある”の標準化比が高い。(村P.16) ・後期質問票において、男性の“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(村P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より低く推移している。(村P.20) ・新規要介護認定者における下肢の骨折の有病率は県内で最も高い。(県P.67-68)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保は血糖リスクが県平均より高いため(県P.72)、食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。 ・後期は健康状態が悪い人が県内で最も少なく、口腔状態の良い人が最も多い。(県P.77-78) ・国保は運動習慣のある人が県内3位と多いが、後期の運動転倒リスクは県平均なので(県P.76,79)、若年層からの運動習慣を継続することが重要である。